

4.1.4 地形及び地質の状況

1) 地形の状況

調査区域における地形の状況は、図 4.1.4.1 に示すとおりです。調査区域は、扇状地、谷底平野、三角州等からなる低地部と、砂礫台地、火山地等からなる山地・丘陵地部で占められています。

2) 地質の状況

調査区域における地質の状況は、図 4.1.4.2 に示すとおりです。諏訪湖周辺の低地部は、主に堆積岩類の河成堆積物で形成され、一部に崩壊堆積物等が分布しています。また、山地・丘陵地部は、主に火成岩類の火山岩類や深成岩類で形成されています。

3) 重要な地形及び地質の状況

調査区域における重要な地形及び地質の状況は、表 4.1.4.1及び図 4.1.4.3 に示すとおりです。調査区域には、諏訪湖、霧ヶ峰等の重要な地形及び地質が4地点分布しています。

なお、「文化財保護法」（昭和25年5月30日法律第214号、最終改正：平成30年6月8日法律第42号）及び長野県、岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町の条例に基づき指定された地形及び地質に係る名勝及び天然記念物は分布していません。

表 4.1.4.1 重要な地形及び地質の状況

番号	名称	所在地
1	諏訪湖	岡谷市、諏訪市、下諏訪町
2	霧ヶ峰	諏訪市、茅野市
3	福沢山（鉄平石）	諏訪市
4	糸魚川・静岡地質構造線	岡谷市、諏訪市、茅野市

注：表中の所在地は、調査区域に含まれる関係市町を示す。

出典：「日本の地形レッドデータブック 第1集 新装版 一危機にある地形―」（平成12年12月 古今書店）

「長野県すぐれた自然図」（昭和51年 環境庁）

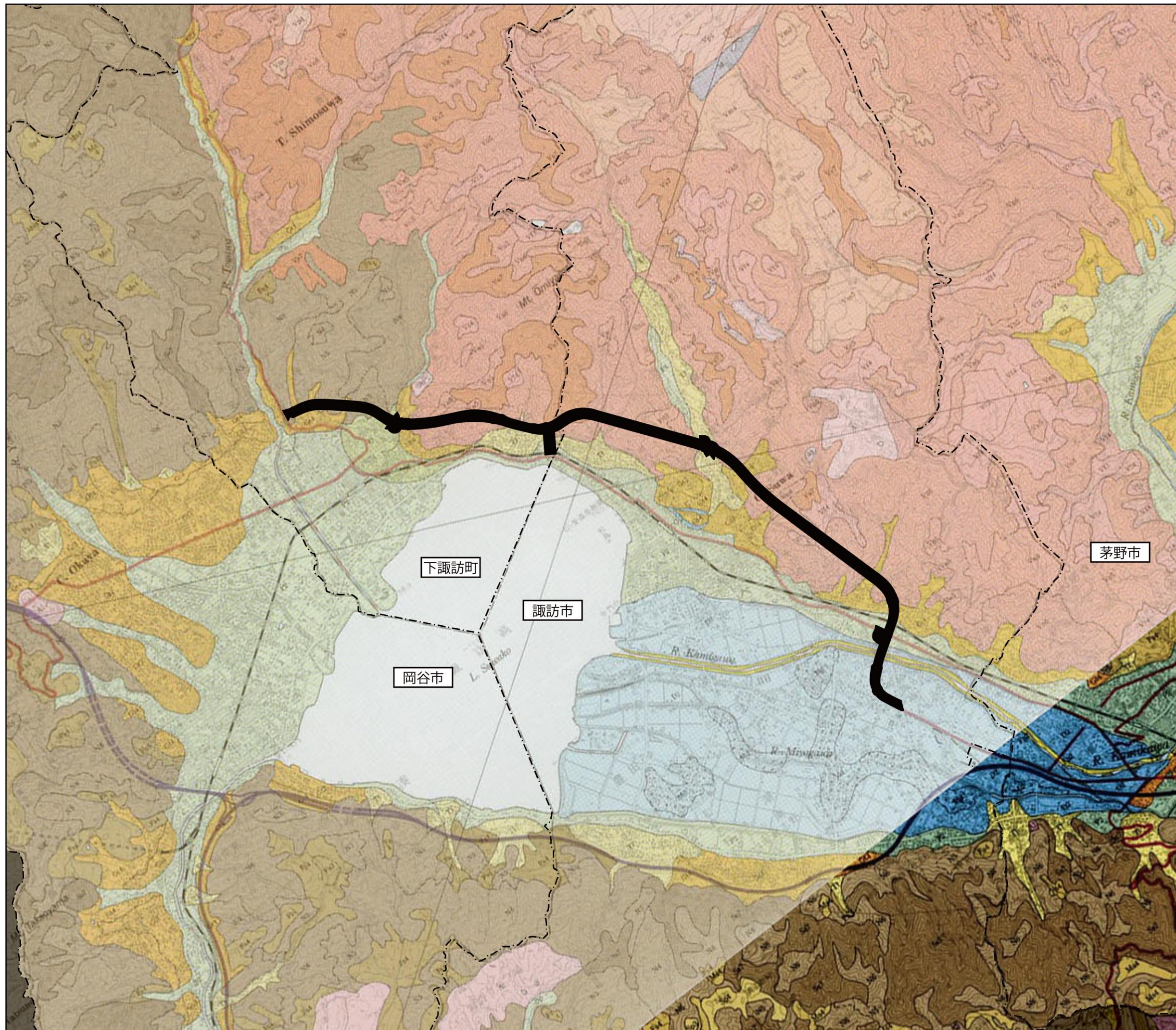
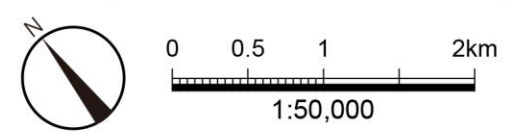


図 4.1.4.1 地形分類図

記号①	記号②	名称	備考
Sp3	Sp3	山頂緩斜面 (15° 未満)	山地
Sp4	Sp4	山頂緩斜面 (15° 未満)	
Ms3	Ms3	山腹緩斜面 (15° 未満)	
Ms4	Ms4	山腹緩斜面 (15° 未満)	
Fs3	Fs3	山麓緩斜面 (15° 未満)	
Fs4	Fs4	山麓緩斜面 (15° 未満)	
N5	N5	一般斜面 (15° ~ 30°)	
N6	N6	一般斜面 (15° ~ 30°)	
Se7	Se7	急斜面 (30° 以上)	
Se8	Se8	急斜面 (30° 以上)	
Vp2		山頂緩斜面 (15° 未満)	火山地
Vp3		山頂緩斜面 (15° 未満)	
Vp4		山頂緩斜面 (15° 未満)	
Vm2		山腹緩斜面 (15° 未満)	
Vm3		山腹緩斜面 (15° 未満)	
Vm4		山腹緩斜面 (15° 未満)	
Vf2		山麓緩斜面 (15° 未満)	
Vf3		山麓緩斜面 (15° 未満)	
Vn5		一般斜面 (15° ~ 30°)	
Vn6		一般斜面 (15° ~ 30°)	
Vs7		急斜面 (30° 以上)	
Vs8		急斜面 (30° 以上)	
Gt2	Gt2	砂礫台地	段台地
Gt3	Gt3		
Gt4	Gt4		
Gt5	Gt5		
f2		扇状地	低地
f3		扇状地	
P2	P2	谷底平野	
P3		谷底平野	
D2	D2	三角州	
	Fp2	河原	その他
T1	T1	崖錘	
C		崖	
A1	A1	人工改变地	
M		湿地	

出典：
 ①「土地分類基本調査 諏訪」(平成6年3月 長野県)
 ②「土地分類基本調査 高遠」(平成16年3月 長野県)

記号	名称
	都市計画対象道路事業実施区域
	行政界
	調査対象外



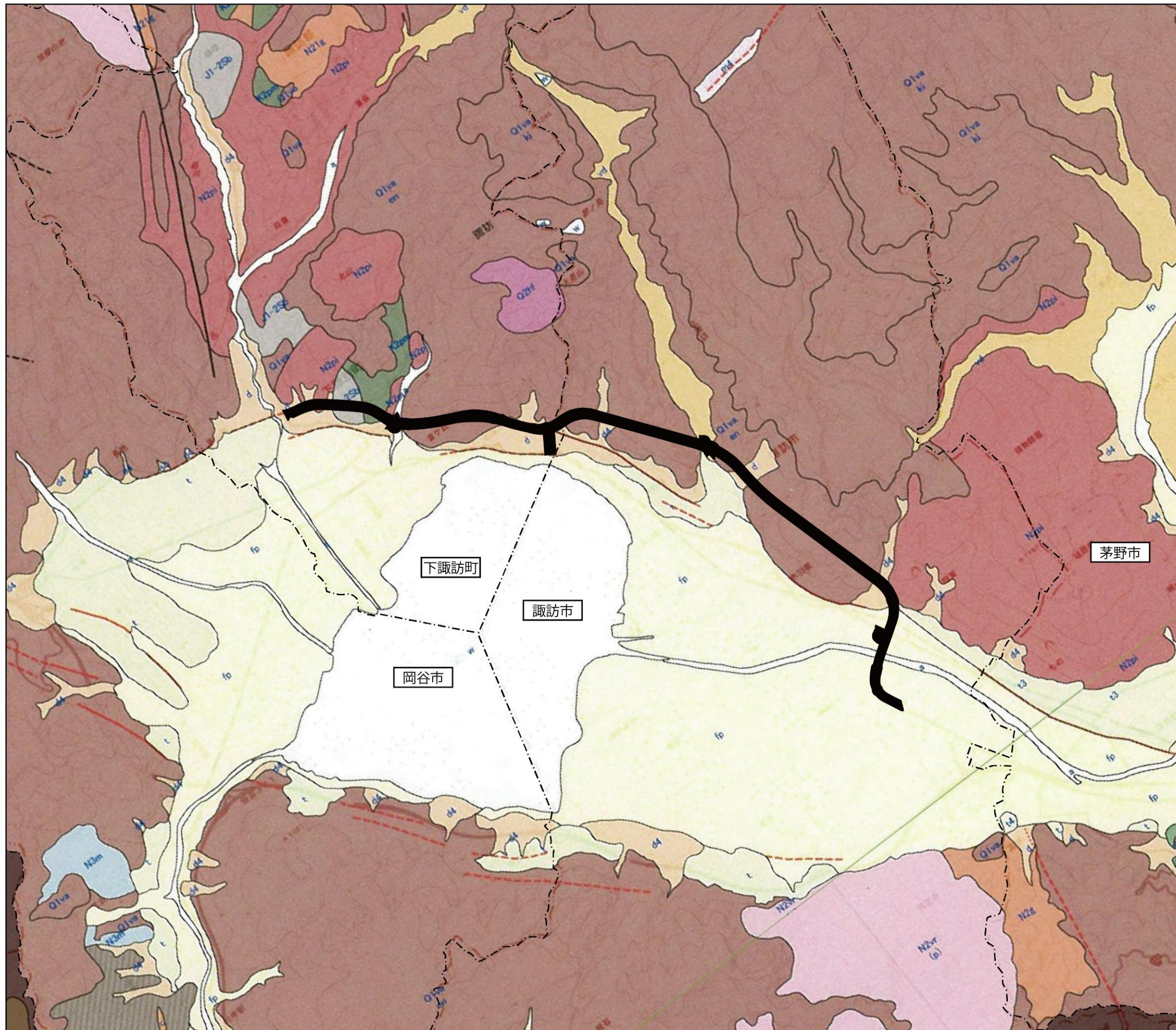


図 4.1.4.2 表層地質図

記号	岩相・岩質区分		
w	水域	湖成堆積物	堆積岩類
m4	はんらん源 (後背湿地・湿原)	湖成堆積物	
fp	はんらん源	河成堆積物	
a	現河床		
t t3 t4	段丘丘陵	崩壊堆積物	
d d4	崩壊物土石流		
N2g N21g	砂質～礫質		
N3m	泥質		
J1-3m c	混在岩	美濃帯及び 領家変成源岩	付加体
J1-2m b	結晶片岩源岩	三波川変成帯	
N2vr N3vr	流紋岩質～ デイサイト質	火山岩類	火成岩類
Q1va	安山岩質		
Q2hf	珪長質	現状～細粒貫入岩	
N2pi	中性	深成岩類	
N2pm K2pm	苦鉄質～超苦鉄質	深成岩類	
vd	火山山麓扇状地		その他

断層の種類	変異が連続して 追跡できるもの	存在が 推定されるもの	伏在しているもの
(1) 地質断層	黒実線	黒破線	
(2) 活断層 (地形的根拠)	赤実線	赤破線	赤点線

出典：「長野県デジタル地質図 2015」
(平成 27 年 11 月 長野県地質図活用普及事業研究会)

記号	名称
	都市計画対象道路事業実施区域
	行政区界
	調査対象外

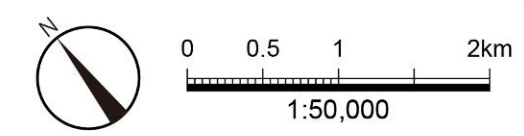
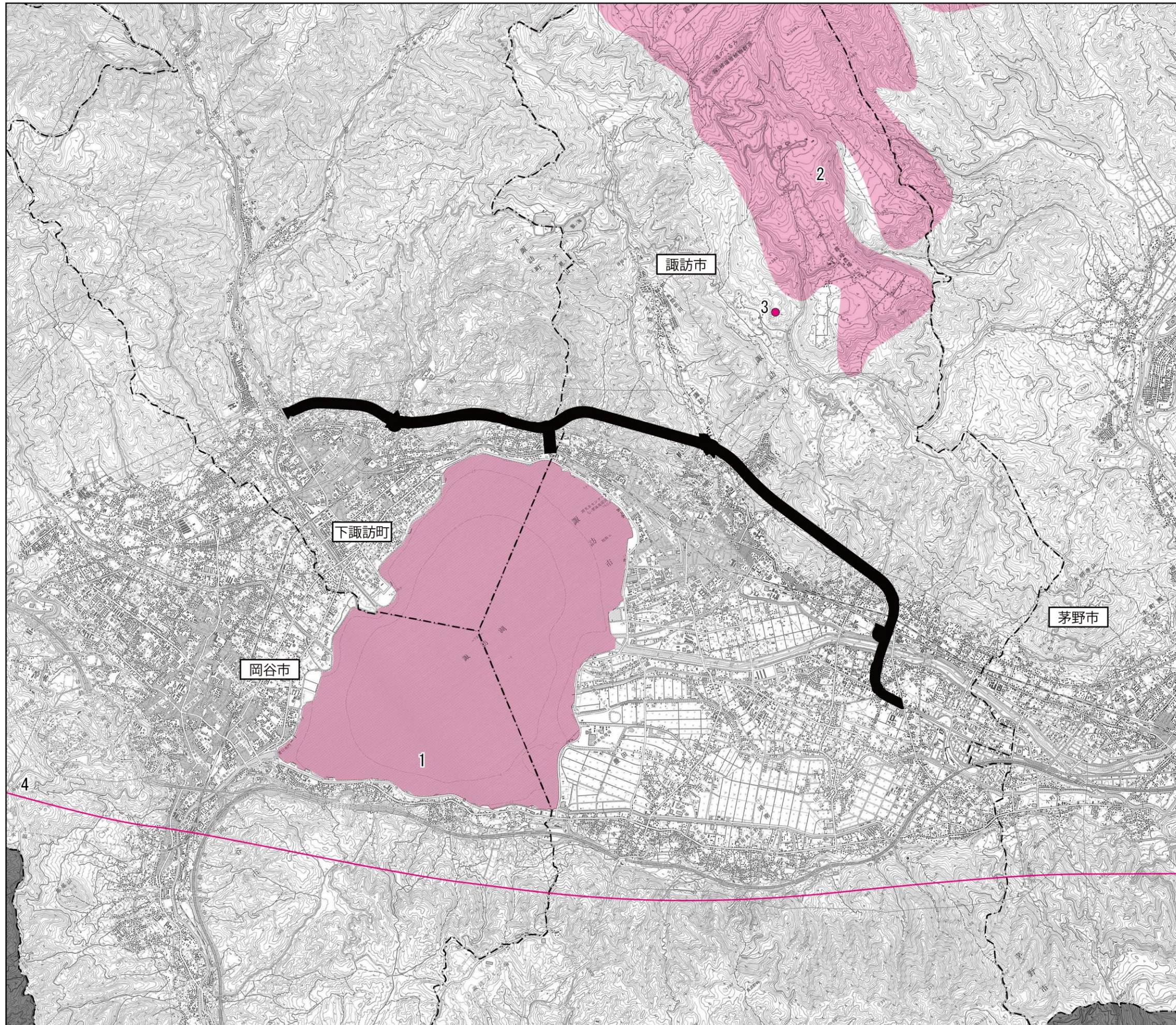


図 4.1.4.3 重要な地形及び地質

記号	名称
●	1 諏訪湖 2 霧ヶ峰
●	3 福沢山 (鉄平石)
—	4 糸魚川・静岡地質構造線

出典：「長野県すぐれた自然図」(昭和51年 環境庁)
 「日本の地形レッドデータブック 第1集 新装版
 一危機にある地形一」(平成12年12月 古今書店)



記号	名称
—	都市計画対象道路事業実施区域
- - -	行政界
■	調査対象外

